

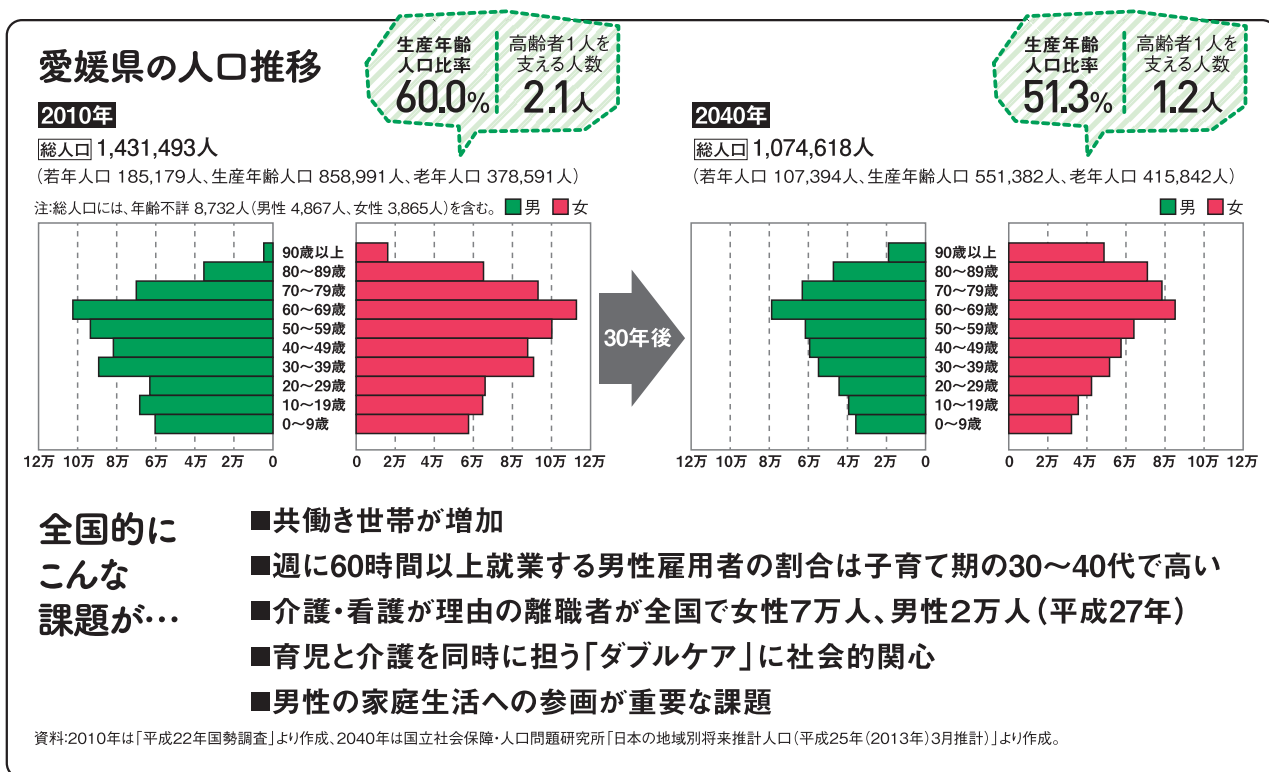


# なぜ、「ひめボス」が必要か？

少子高齢化が進み、人口減少社会を迎える中で社会の持続的成長を維持し、地域経済を活性化するには、男女がともに働きやすく、働きがいのある職場が求められています。

現役世代が減少する中、子育てや介護など、時間等に制約を持った部下・スタッフが活躍できる企業・組織が求められています。その実現には、部下の仕事と家庭の両立を支援しながら地域活性化を願う「ひめボス」の存在が欠かせません。

## 労働人口の減少に対し、働き方を変えていく必要があります。



## この「働き方改革」の第一歩が「ひめボス」を増やすことです。



- **優秀な人材の確保や定着**  
女性や若手、制約を持つ人々が活躍でき、希望する働き方を実現できる環境は優秀な人材を惹きつける
- **時間外労働の削減によるコスト削減**  
長時間労働に頼らない業務の効率化により、従業員の目標意識が明確になり、意欲・能力が向上
- **情報の共有化、チームワークの強化**  
いかなる状況でも業務を円滑に進め、組織力が向上するほか、組織への貢献意欲が向上
- **経営リスクの軽減や危機管理対策**  
メンタル疾患やハラスメント問題の予防など経営上の損失を抑制
- **新しい商品開発等、競争力向上**  
多様な人材が活躍し、地域社会や家庭との関わりが新しい発想や着眼につながる